

6年生の学習到達目標

- (1)目的や意図に応じ、考えた事や伝えたい事などを的確に話すことや相手の意図をつかみながら聞くことができるようにするとともに、計画的に話し合おうとする態度を育てる。
- (2)目的や意図に応じ、考えた事などを筋道を立てて文章に書くことができるようにするとともに、効果的に表現しようとする態度を育てる。
- (3)目的に応じ、内容や要旨を把握しながら読むことができるようにするとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。

6年生の学習内容

学期	学習のねらい	単元名	学習内容
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・表現の良さを味わったり情景や心情を想像したりしながら、音読の工夫をします。 ・自分の考ええや意図が伝わる工夫をして話します。 ・文章の構成や話題の取り上げ方に注意して、書かれていることを読み取ります。 ・時間の流れに注意して物語の流れをとらえ、最も強く語りかけてきたことを自分の言葉でまとめます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現のよさを味わいながら声に出して読もう。 ・自分の意見を伝えるスピーチをしよう。 ・書かれている事柄の中心をおさえながら読もう。 ・強く語りかけてきたことを考えながら読もう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・叙述をもとに、作品に描かれた心情や情景を読み取ります。 ・事実と感想や意見を区別したり、資料の提示の仕方を工夫したりして分かりやすく話します。 ・文章の構成や話題の取り上げ方に注意しながら内容を読み取ります。 ・物語の流れをとらえ、情景や心情を味わいながら読みます。
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュース番組の構成を考え、役割に応じた話し方を工夫して話したり、話し手の意図を正確にとらえたりします。 ・宮沢賢治の生涯について読み取るとともに、作者と作品のかかわりについて自分の考えをまとめて紹介し合います。 ・文章の構成について書かれていることを読み取り、言葉への関心を深めます。 ・日ごろの生活の言葉を見直して、問題点を見つけ、書く事柄を整理し、効果的な組み立てで文章を書きます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・役割に応じた話し方をくふうして ・作者と作品をかかわらせて読もう。 ・いろいろな言葉について調べよう。 ・構成をくふうして書こう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・役割に応じて分かりやすい工夫をして話したり、話し手の意図を正確にとらえて聞いたりします。 ・叙述に則して作者の考え方や生き方を読み取ります。 ・文章の構成に注意して読み、国語辞典や辞書作りについて述べられていることを読み取ります。 ・自分の考えを明確にし、書く事柄を整理して効果的な組み立てで意見文を書きます。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の内容から筆者の考えを読み取り、「未来」の生活について興味を持ち、進んで考えたり、討論したり 	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちの「未来」について討論しよう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の立場や意図を明確にして話したり、相手の立場を考えながら話を聞いたりします。

学 期	<p>します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 人物の生き方を考えながら物語を読み、最も強く語りかけてきたことを紹介し合います。 目的や意図に合った形式を選択し、表現効果を考えながら将来への思いをまとめます。 	<ul style="list-style-type: none"> 人物の生き方を考えよう さまざまな表現方法を生かして 	<ul style="list-style-type: none"> 表現の細部に注意して人物の生き方や考え方を読み取ります。 今までに学習した表現方法を生かし、文集や新聞作りに主体的に取り組みます。
--------	---	---	--

6年生の評価

国語では、「国語への関心・意欲・態度」「話す・聞く能力」「書く能力」「読む能力」「言語につ

いての知識・理解」の五つの観点で評価します。

国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解
国語に対する関心を持ち、計画的に話し合ったり、適切に書いたり、幅広く読書したりしようとする。	目的や意図に応じ、考えた事や伝えたい事などを的確に話したり、相手の意図を考えながら聞いたりする。	目的や意図に応じ、考えた事などを筋道を立てて文章を書く。	目的に応じ、内容や要旨を把握しながら読む。	音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について理解している。書写では、文字の大きさ、配列、毛筆では、点画の筆使い、文字の組み立て方、字配りなどを理解して文字を正しく書く。

次のような方法で見えていきます。

学習活動、ワークシート、作文、ノート、発表内容、テスト

おうちの方へお願い

親子の会話を大切にして、コミュニケーション能力を高めたり、読書がしやすい環境を作ってくださいよう、お願いします。